



祝 辞

自動車総連第50回大会の開催にあたり、金属労協200万組合員を代表して心から連帯のご挨拶を申し上げます。また、平素より金属労協の諸活動に積極的にご参加・ご協力をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

さて、金属産業は、デジタルトランスフォーメーションやカーボンニュートラルといった大変革のただなかであり、加えて、いまだ収束には覚束ないコロナ禍がこれをさらに加速させています。この大変革は、私たちの仕事と暮らしに大きな影響を与えるのみならず、私たちの産業のあり方そのものをも揺るがしかねない大きな影響を与えつつあります。

私たちはこうした時代の変革期の中で、直面する多くの課題に的確に対応し、組合員をはじめ、すべての働く者のディーセントワークの実現と公正で安定した社会の実現に向けて全力を挙げて取り組んでいかなければなりません。そのために、金属労協はこれからの時代にふさわしい、新しい組織と活動のあり方について議論を進めているところです。自動車総連の皆さまにおかれましても、ぜひこの議論に積極的に参画いただき、未来を切り拓く労働運動をともに進めていきましょう。

本定期大会にご参加の皆さまの活発な議論で確かな方針を確立され、さらに運動を前進されますことを心より期待申し上げますとともに、皆さまのご健康とご安全を祈念いたします。

ともに頑張りましょう。

2021年9月9日

全日本金属産業労働組合協議会
(金属労協/JCM)
議長 金子 晃 浩

